
コンクリート製品製造の上田商会在ネイチャーポジティブ推進に向け、石狩市厚田区に森林を取得

コンクリート製品製造の株式会社上田商会（本社:登別市、代表取締役:上田朗大）は、森林・林業基本計画(*1)に基づく脱炭素社会の実現に向けて、北海道石狩市厚田区の森林の一部を取得(*2)し、ネイチャーポジティブ(*3)推進に向けた取り組みを進めています。

コンクリート製品は人々の暮らしを支える社会インフラの一部です。主要な原材料であるセメントはそれらの社会インフラを支える上で必須の基礎素材ですが、一方で下水汚泥などの廃棄物や災害廃棄物等を熱源や原料として受け入れ(産業全体で約3,000万t/年)、サーキュラーエコノミーにも大きく貢献している素材です。しかしながら、セメントの製造プロセスでは必然的にCO₂が発生することから、カーボンニュートラルに向けた取り組みを強く求められている産業でもあります。

当社はコンクリート製品を製造する際にセメント以外にも砕石や砂などの鉱物を使用します。そのためネイチャーポジティブの推進に向けた取り組みを積極的に行いたいと考えており、その手段の一つとして森林の適切な保全活動を選択しました。国土の3分の2を占める森林の適切な保全は水源、生態系の健全性の回復、生物多様性の保護といった公益的機能を発揮させる上でも重要となりますが、現在は労働力不足や林業市場の縮小などの課題に直面しています。そのため当社は適正な伐採と再生林の確保において、森林産業の関係者のみならず多様な主体による取り組みこそが重要であると考え、それらへの取り組みの一環として石狩市森林組合様と協議を重ね、2023年12月に石狩市厚田区の一部の森林を取得いたしました。

株式会社上田商会は1925年(大正14年)の創業以来、主に土木・建築用コンクリート製品の製造販売を通じて、人々が安心して暮らせる社会インフラ整備に寄与してまいりました。近年は「気候変動問題への対策」を経営の最重要課題の一つと位置づけ、2045年までのカーボンニュートラルに向けたロードマップを策定、低炭素型エシカルコンクリート『TUTUMU(ツツム)』の開発や配合の切り替え、再生可能エネルギー使用比率の向上、燃料転換などに取り組んでいます。

株式会社上田商会は、これからも各事業を通じて豊かで安全安心な社会の実現に貢献すると共に、ネイチャーポジティブの実現に向けた取り組みを推進します。

*1 森林・林業基本計画

森林・林業基本計画は、森林・林業基本法に基づき、我が国の森林・林業施策の基本的な方針等を定めるものであり、森林・林業をめぐる情勢の変化等を踏まえ、おおむね5年ごとに変更することとされています。直近では、令和3年6月15日に新たな森林・林業基本計画が閣議決定されました。

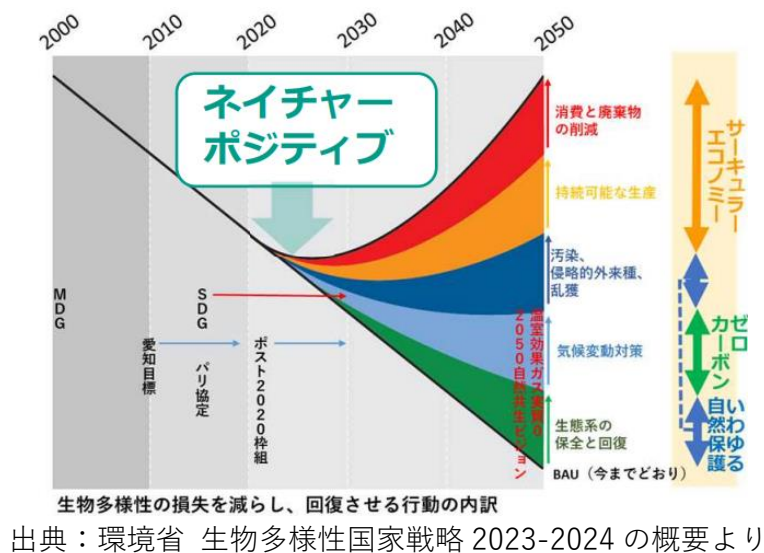
ウェブサイト <https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/>
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/attach/pdf/index-3.pdf>

*2 取得土地面積 125,010 m²
 推定 CO2 吸収量 52 t-CO2/年

*3 ネイチャーポジティブ

生物多様性などの自然資本の毀損に歯止めをかけ、将来的には回復軌道に乗せる取組みのこと。

【参考資料①】 ネイチャーポジティブの概念図



【参考資料②】 低炭素型エシカルコンクリート『TUTUMU(ツツム)』の概要

UEDA

tutumu
ethical concrete

上田商会は
**低炭素型コンクリート製品で
 カーボンニュートラルに向けた
 取り組みを推進します。**

エシカルコンクリート TUTUMU は、産業副産物である高炉スラグ微粉末やフライアッシュ等を利用した環境配慮型のコンクリートです。

通常製品と
同価格

CO₂ 平均
41% 削減

強度2割以上
耐久性約2倍

TUTUMUは
JIS認証を
取得しています。

株式会社上田商会
 札幌支店 北海道札幌市白石区
 本通21丁目北2-50

☎ 011-865-2172
 ✉ info@ueda-gr.jp

製品説明
 Instagram

■リリースに関するお問い合わせ先

株式会社上田商会 管理本部 CN-ESG 推進室

住所：北海道登別市新川町2丁目5番地1

担当：古川

Tel：0143-85-2021

E-mail：h-furukawa@ueda-gr.jp